

2011年 教育学部（中等数学）第1問

- 1 四面体OABCと点Pについて、

$$6\vec{OP} + 3\vec{AP} + 2\vec{BP} + 4\vec{CP} = \vec{0}$$

が成り立っている。 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OB} = \vec{b}$, $\vec{OC} = \vec{c}$ とするとき、次の問いに答えよ。

- (1) 3点A, B, Cを通る平面と直線OPとの交点をQとするとき、 \vec{OQ} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。
- (2) 直線AQと辺BCとの交点をRとするとき、四面体OABCの体積Vに対する四面体PABRの体積Wの比 $\frac{W}{V}$ を求めよ。